

# ほろのへの窓

幌延町広報誌 No.722

2024

12  
月号

**注目** 「幌延町交流拠点基本構想」の答申について……2・3ページ



**今月の表紙** 11月9日(土)に開催された「認定こども園生活発表会」にじ組(5歳児)の集合写真です。  
こども園最後の生活発表会、全力で頑張りました。

幌延町ウェブサイト <https://www.town.horonobe.jp/>



# 「幌延町交流拠点基本構想」の答申について

令和6年11月8日に、幌延町まち・ひと・しごと創生会議の横尾明委員長から野々村町長へ「幌延町交流拠点基本構想」に関する答申を行いました。

幌延町まち・ひと・しごと創生会議では、令和5年11月27日から令和6年11月6日まで計4回の会議を通じ、主に交流拠点の整備内容や整備場所について、それぞれの立場や経験を基に、町から示された案を慎重に審議した結果、その内容を概ね適切なものと認めました。

## ○施設の整備内容について

- ・老朽化した公衆浴場の更新に併せ、町民の利便性向上につながるような「生活支援」「観光情報等発信」「保健福祉」「高齢者福祉」「交通拠点」「防災」機能を備えた多世代交流施設。
- ・床面積は2,100㎡。



機能	具体的なスペース等
生活支援機能	コインランドリー、多目的スペース（サードプレイス）、会議室、温浴施設、温浴施設（ボイラー）、事務スペース、ゆったり駐車場 電気自動車充電設備、W i - f i 機能、無料充電設備
観光情報等発信機能	観光案内、移住定住情報
保健福祉機能	業務スペース、乳児・乳幼児広場、多世代交流・休憩スペース、授乳室、健康増進スペース
高齢者福祉機能	カフェスペース、多目的スペース（和室）、多目的スペース（パブリックビューイングスペース）、相談室、調理実習室、会食スペース
交通拠点機能	バス待合所
防災機能	備蓄庫（防災資機材庫）、福祉避難所、非常用発電設備
その他	再生可能エネルギー発電設備、リチウムイオン蓄電池、エアコン、トイレ（男・女・多目的）

## 〇施設の整備場所について

- ・町から示されたバス待合所の整備や役場非常用発電機の更新等の行政課題を解決するため、非常時における交流拠点から役場本庁舎への電力供給を行う必要性を認識し、役場南側で整備することを了承。
- ・交流拠点利用者の利便性の向上や移動の迅速化、効率化を図るため、渡り廊下等で役場本庁舎と接続して整備することを了承。
- ・ゆったりとした駐車スペース、屋外イベント・堆雪スペースを確保するため、敷地面積約5,000㎡での整備を了承。



また、今後進められる基本計画（概略設計）の策定にあたり、次の4項目について十分配慮するよう要望しています。



野々村町長（右）に答申書を手渡す横尾委員長（左）

- 1 施設を利用する町民から意見の聞き取りを行い、誰もが使いやすく、過ごしやすい施設となるよう柔軟な発想をもって、基本計画（概略設計）の策定に努められたい。
- 2 本施設の供用開始まで、社会情勢の変化や技術の進歩などが想定されるが、より良い施設整備に向け、基本計画（概略設計）、実施設計の各段階において、それらの変化に応じた柔軟な見直しをお願いしたい。
- 3 本施設のほか、小中一貫校の建設が同時期に予定されていることから、事業費の削減に努めるほか、国から財政措置のある有利な地方債の利用に加え、各種補助制度を活用し、自主財源の削減に努められたい。
- 4 施設の供用開始を令和11年としているが、基本計画（概略設計）や実施設計期間を短縮し、施設整備の早期着手を検討願う。

## ～「幌延町交流拠点基本構想（案）」に対するパブリックコメントの実施について～

町では、「幌延町交流拠点基本構想（案）」について、「幌延町まちづくり基本条例」および「幌延町まちづくり町民参加条例」に基づき、パブリックコメントを実施します。

意見募集の期間、原案の公表場所、意見提出方法その他詳細については、町ホームページおよび告知端末機によりお知らせしますので、ご確認ください。

## 令和6年度幌延町表彰式

～幌延町の発展に尽力された1氏、2団体を表彰～



隔年ごとの文化の日（11月3日）に挙行しています「幌延町表彰式」を、幌延町役場で執り行い、町の発展に尽力された方々に表彰状と記念品が贈られました。



### 【幌延町貢献表彰】

**吉原招一氏（産業貢献賞）**

平成3年4月から令和6年3月まで33年の長きにわたって「問寒別西地区森林愛護組合長」を務められ、本町の森林愛護、保護育成に貢献されました。

### 【幌延町善行表彰】

**株式会社恵菱設備**

公益のため、金員を寄附されました。（地域貢献の一環として）  
※表彰式は都合により欠席

このほか匿名を希望されている1団体は掲載を控えております。

## 令和6年度 エネルギー関連施設見学会を開催しました！

（広報・調査等交付金事業）

11月13日から15日にかけて、エネルギー関連施設見学会（幌延町・青森県）を行い、幌延町在住の8名の方が参加しました。

2泊3日の日程で幌延深地層研究センター、青森県六ヶ所村の六ヶ所原燃PRセンター、原子燃料サイクル施設及び青森県量子科学センターの4施設を見学しました。

幌延町での深地層研究の内容や日本原燃株式会社が事業を行う原子燃料サイクル施設の概要など、それぞれが果たす役割について学び、低レベル放射性廃棄物の埋設地や高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター等の施設を実際に見学することができました。また、青森県量子科学センターでは、センターで行われている量子科学分野の研究開発活動の内容や実際の研究開発に利用される設備・装置を間近で見ることができ、非常に貴重な体験となりました。

この見学会を通して、今後も深地層研究をはじめとした、エネルギーに対する認識や関心を高め、理解促進に役立てていただきたいです。



▶ 幌延深地層研究センター ゆめ地創館



▶ 六ヶ所原燃 PR センター



▶ 青森県量子科学センター

## 「幌延町商工業応援スタンプラリー事業」実施に伴うJA幌延町及び雪印メグミルク幌延工場から幌延町商工会への景品贈呈について

原油価格・物価の高騰により、経営に苦慮している町内事業所の売上機会の増加や売上向上を図るため、町内消費の拡大醸成および町特産品のPRを目的とした「商工業応援スタンプラリー」事業（町の補助事業により幌延町商工会が実施）を進めるにあたり、令和6年10月30日に幌延町役場大会議室にて、幌延町農業協同組合および雪印メグミルク株式会社幌延工場から幌延町商工会へ景品が贈呈されました。幌延町農業協同組合からは、事業推進および牛乳消費拡大に資することを目的に牛乳券1,000枚（200,000円相当）を、雪印メグミルク株式会社幌延工場からは、チーズやバターなどの詰め合わせ20セットが贈呈されました。

贈呈された牛乳券は、令和6年11月1日から令和7年1月31日までの期間で実施を予定するスタンプラリー事業において景品等に活用されます。

### ◇幌延町商工業応援スタンプラリー 事業概要

- ・参加対象者～制限なし（町民、町外住民、旅行者等）
- ・ラリー加盟店（飲食、食料品、小売）に台紙を設置
- ・加盟店利用でスタンプを押印～各加盟店につき1カ所押印
- ・スタンプ数に対応したコース応募可能※参加賞あり
- ・後日抽選で町特産品などの景品を贈呈



（左から）野々村町長、無量谷組合長、小島工場長、松永商工会長



JA 幌延町 無量谷組合長から幌延町商工会 松永会長へ牛乳券の贈呈



雪印メグミルク株式会社幌延工場 小島工場長から幌延町商工会 松永会長へ乳製品の贈呈



ほろのべ

北緯45度のまち

# 議会だより

第135号

- 発行 北海道幌延町議会
- 編集 議会報編集委員会
- 電話 01632-5-1111
- FAX 01632-5-2971

主な内容

一般質問 (第5回定例会) ……………	6~8
第5回定例会 ……………	8~9
令和5年度決算審査特別委員会 ……………	9~10
第7回・第8回まちづくり常任委員会 ……………	10~11
道外行政視察 ……………	12~13
こども議会 ……………	13
議会のごき ……………	13
編集後記 ……………	13



4氏が質問

## 一般質問 第5回定例会 (9月17日)

# 地域の課題をとらえて

- 佐藤 忠志
- 植村 敦博
- 深澤 幸孝
- 齋賀 弘

圃造成してから30年余り経過し、雑草等の混入等が目立つようになってきている。町として基盤整備や草地改良に係る事業を検討されているのか。

**町長** ◆ これまで団体営事業として国の補助を受け、平成26年度から平成30年度にかけて、幌延地区農業基盤整備促進事業により、町営草地幌延団地の3分の1に当る110ヘクタールについて暗渠排水の整備を行っている。基盤整備、草地改良に係る計画については、活用可能な補助事業などを模索してきたが、町営草地の利用形態に合致する事業がない状態。整備については、事業費が多額になることが見込まれるため、町単独での整備は、慎重に検討すべきと考えている。

圃管理用道路に大型トラクター等が安心して交差でき



佐藤 忠志

・幌延町営草地幌延団地の整備について

るような待機場所を設置する考えはないか。また、狭い取り付け道路の幅員を増幅する考えはないのか。

**町長** ◆ 町営草地幌延団地に係る道路4路線の規格は、道路幅5m、幅員5.5mで待機場所を19か所設置。取付道路の規格は、幅員が4mで隔切り7.5m。

近年、トラクターや作業機の大形化により、既存の道路幅や待機所、取付道路では、農作業がしにくい場所があることも承知しているが、道路等の改良に活用できる補助事業がなく、整備が難しい状況だが、取付道路については、経年劣化等による取付道路横断管の補修を行う際に、隔切りを広く取ったうえで復旧するなどの利便性向上に努めている。



植村 敦

・長雨被害による農家支援について  
・教育環境の充実について

◎今年も酪農資材の高騰に加えて、天候不順による牧草収穫の遅れなど大変な苦勞をしているが、町として農家支援が必要ではないか。

町長 ▶ 今年の長雨被害による酪農経営の影響や昨今の物価高騰など厳しい酪農情勢を踏まえ、農協と町で協力し、農家から情報収集し対策を協議し、効果的な経営支援策を講ずるべきと考えている。

◎米を含む給食材料費が高騰している中、学校給食センターの運営に支障が出ていないか。

教育長 ▶ 昨今の物価高騰で、センターの運営上少なからず影響はあるが、栄養教諭や給食センター職員が、食材の選定や調理の工夫をしながら、栄養バランスも考慮し、児童生徒に安定的な給食の提供を行っている。◎この物価高騰が続くので

あれば、次年度の北海道学校給食会などとの契約や食材購入に影響が懸念されるが。

教育長 ▶ 来年度の給食費は、未だ解らない状態だが、保護者の負担が増えることがないように対応していく。

◎最近、道内の市町村でも給食費の無償化が進んでいるが、幌延町でも学校給食費の無償化を検討してはどうか。

教育長 ▶ 道内で給食費を無償化している自治体は、昨年度までで全体の30・1%。給食費を無償化することによるメリット・デメリットが

考えられるが、教育委員会としては、食の大切さや食への感謝を子供達や保護者にも認識してもらい、牛乳代以外の無償化には、今のところ取り組まない。

◎少子化対策の観点からも、近隣町村の動向に合わせて

いくべきではないか。

教育長 ▶ 今、本当に転換期に入っていると思われるので、国や道の動向を注視しながら、検討していきたいと考えている。

◎現在、行われている地域おこし協力隊制度による学習支援は、大変意義のある活動だと思う。協力隊員の任期が満了後、どのように継続していくのか。

教育長 ▶ 来年度、委嘱の任期が終了するので、協力隊員には、任期終了後も、引き続き、本町で子供たちの学習支援をしていただくことで話を進めていきたい。

◎この地域おこし協力隊による学習支援は、学校の部活動の支援なども可能か。

教育長 ▶ 教職員の働き方改革が進んでいる中、休日の部活動の地域移行が推奨されている。地域おこし協力隊による部活動支援を実施している自治体もあるので調査検討していきたい。

教育委員会として、今後、町全体の隊員の配置バランスや財政面を考慮しながら検討していきたい。



深澤 博幸

・ふるさとの森（キャンプ場）の利用とマナー・管理について  
・斎場の玄関前のスロープについて

◎キャンプ場の設置目的と利用者数は。

町長 ▶ この公園は、農林水産業が地域林業の振興等を目的に、第二次林業構造改革事業を活用し、昭和55年に着工、60年に完成。改修や撤去等を行いつつ、地域の公園として利用。

近年、暗渠排水の整備、バンガロー改修、トイレ水洗化などを行い、町民、地域内外の皆様には休養、休息の場として、賑わい創出等ことを目的の施設と認識。

◎利用料、管理費の内訳は。

町長 ▶ 経費節減から管理人を常駐させていないため、キャンプ場全体の人数は把握していないが、バンガローの利用者は、令和5年度115組。令和6年8月末まで98組。

◎近年の集客数は増加傾向にある。管理費は、令和4

年度、利用料金収入42万7千円、支出2百38万4千円で、トイレ・バンガロー清掃委託料98万7千円。令和5年度、収入53万2千円。支出2百82万3千円。草刈作業・遊具点検等1百24万1千円。トイレ・バンガロー清掃委託料1百3万3千円。収入の割合は、両年度とも17・18%程度。

◎苦情・マナー違反等管理者として把握しているのか。

町長 ▶ キャンプブーム等の影響による利用者の増加に伴い、ルールやマナー違反が増加傾向にあり、周辺区域内で不法投棄されている情報があり、利用者へゴミの持ち帰り、投棄を禁じる看板を設置し、対策を講じ、担当職員の声掛けを行ない、今後、どのような対策が効果的であるか検討したい。

◎斎場の玄関前について、令和5年3月予算委員会で

簡易スロープで対応するので、固定スロープは設置しないと答弁。今後、その考えは変わらないのか。

**町長** 建物の構造及び敷地の状況など総合的判断した結果、固定式スロープを設置することは困難であると結論に達し、考えに変わりはない。

**問** 簡易スロープの使用要請は。

**町長** 導入後、1件。

**問** 固定のスロープを設置しない理由は。

**町長** 建物の構造及び敷地の状況など総合的に判断した結果、大がかりな固定のスロープを増設することは困難であると判断したことが主な理由。

**問** 将来構想は、どう考えるか。

**町長** 現状では、10年くらいは何か。建替える時は、バリアフリー化。

どここと組むかは、まだまだ分からない。今後は、皆さんと議論の中で進めていきたい。また、持続的にこの火葬場を維持管理ができるかも今後の課題。



齋賀 弘孝

・幌延中学校区小中一貫校建設  
基本設計業務公募型プロポーザルについて  
・8月27日の大雨による被害と町の対応について

**問** どのように周知したか。

**町長** 町ホームページほかかねてからの専門誌等。

**問** 各社の順番付けはどう決定されたのか。

**町長** 抽選箱に規制されたくじを投入し引いて決めた。

**問** なぜ一次審査後点数順に各社を並べ替えないのか。

**町長** 順番が一番最初の適正な方法で決めた。

**問** D社北電総合設計は、幌延と深い関係にあると思うか。

**町長** 9名の選定委員の中で各社プレゼンを行い、基本構想からなるコンセプト、イメージ、それに一番近かったのがD社北電総合設計だった。点数が一番高かった。結果的に私たちが基本構想を作った時のコンセプトと今回の基本設計のコンセプトが一致している。

**問** ほかに3社の技術提案書を公表できないか。

**町長** 各社提案者に帰属するもので法人情報であるため、公表できない。

**問** 計画的な住民説明会はどう開催していくのか。

**町長** 委託業者も交えながら年3回くらい計画し、ワークショップ型とし、近隣住民に不安不信を与えないようにと思っている。

**問** 校歌、校章はどうするか。

**町長** 現在ロードマップ、工程表を作っている。校歌校章を作るのは来年度になる。

**問** 令和5年8月8日委員会で専門知識がないと基本構想がまとまらないので、業務委託させて欲しいと、お話を聞いた。どこに委託したか。

**町長** 同じく北電総合設計だ。

**問** 8月27日の大雨の際、災害対策本部不要と判断した理由は。

**町長** 今後の気象情報と降雨量から判断した。

**問** 問寒別川、上問寒水位観測において水防団待機を超過したがどう行動されたか。

**町長** 目視による現地調査の結果を基に、水防団待機は不要とし指示も出していない。

**問** 職員の現地調査の情報収集から前向きな対応できなかったのか。

**町長** 今回のことを糧にして、対策をきちんとしていく対策本部を作り、災害に遭われた方の対策をどのようにに早急にしていくか今後考える。今回の教訓で前に進められると、少しは皆さんに安心してもらえらる。

**問** 店内に水が侵入してきた人も話していた。誰も来てくれないと。一声かければ気分も和らぐのではないか。安全安心の幌延に進んでほしい。

**町長** 了解した。我々としては、連絡の取り合いが薄かったのかという反省点でもある。

9月17日

第5回幌延町議会

定例会

第5回幌延町定例会は9月17日(火)に開会され、4名の一般質問のほか、報告3件、同意1件、議案4件、意見書1件を原案どおり可決し、18日に閉会した。

行政報告

文部科学大臣の幌延深地层研究センター視察について。

教育行政報告

学校教育について  
社会教育について

認定第1号、認定第7号

幌延町一般会計ほか6会計の令和5年度決算について、決算審査特別委員会に付託。

報告第1号

令和5年度決算に基づく

幌延町財政健全化判断比率の報告について

報告第2号

令和5年度決算に基づく

幌延町公営企業会計資金不足比率の報告について

同意第1号

教育委員会委員の任命につき同意

堀英夫氏（任期 令和6年10月1日～令和10年9月30日）

議案第1号

幌延町国民健康保険条例及び幌延町重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部改正

議案第2号

令和6年度幌延町一般会計補正予算（第3号）

議案第3号

令和6年度幌延町国民健康保険診療所特別会計補正予算（第2号）

議案第4号

令和6年度幌延町介護保険特別会計補正予算（第1号）

9月18日

意見案第1号

国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書

# 令和5年度 決算総額 68億9,640万円

## 一般会計 54億1,938万千円

深澤博幸氏を決算特別委員長に選任し、2日間の審査の結果、原案通り認定されました。一般会計、特別会計の決算額については、10月号の「ほろのべの窓」でお知らせしておりますので、質疑応答について掲載します。

### 令和5年度決算書特別委員会（抜粋）

#### 〈総務費〉

**西澤委員** 補正予算でふるさと創生基金と、公共施設等整備基金の取り崩しはどのような事業に充当されたか。

**渡邊総務企画補佐** 起債を使えないとか、補助金を貰えないような事業に充当。主に道路横断管、公営住宅の長寿命化の改修事業など。

**齋賀委員** 企業立地推進奨励事業は何件の新設か。  
**梶総務企画補佐** 新規開業1件である。

**高橋秀之議員** ふるさと応援推進事業の記念品の減額理由は。  
**梶総務企画補佐** ふるさと納税の実績額が減っている。新規のアプリに欠けているかもしれない。歳入の5割以内で歳出を取めなければならぬ部分もある。

**民生費**  
**齋賀委員** 冬の生活応援事業の内訳は。  
**清水社会福祉係長** 高齢者世帯88世帯、障がい世帯3世帯、ひとり親世帯1世帯。

#### 〈衛生費〉

**齋賀委員** 带状疱疹の接種者数は。  
**長山保健推進係長** 带状疱疹は生ワクチン11名、新規の不活化ワクチン33名。

**齋賀委員** 公衆浴場委託料の管理設備での減額理由。  
**清水社会福祉係長** 浴場関係で壊れた部分の修理を委託という形にした。

**西澤委員** 予防費の受診率は担当課としてどう捉えているのか。  
**長山保健推進係長** 周知は、徹底しているつもりだが、他市町村の取り組みなども確認するなどまだ取り組んでいく道はあると考える。

**佐藤委員** 環境衛生管理費の委託料の減額理由と補助金の支出先は。  
**伊藤住民生活補佐** 昨年は葬儀自体少なく、葬儀バス8件の委託料のみ。補助金は霊柩車利用の支援10件のみ。  
**佐藤委員** 墓地管理はどうなっているか。  
**伊藤住民生活補佐** 除草作業

を町内業者にお願し、幌延12日間、問寒別8日間実施。

#### 〈農林水産費〉

**佐藤委員** 酪農担い手センターの負担金50万円はどこで管理されているか、また間に合っているのか。  
**新野産業建設補佐** 事務局の役場産業建設課が管理し、町50万円農協50万円合わせて100万円足りるよう活動している。

**佐藤委員** もう少し増額して新規就農、花嫁対策に力を入れてもらえないか。  
**野々村町長** 花嫁対策は対策として支援する形が取れるかと思う。この支援で不足が出れば、補正予算でも増せるかと思う。

#### 〈商工費〉

**高橋秀之議員** 観光PR促進事業の謝礼1百21万1千225円の内容は。  
**伊山産業建設補佐** 榑北加伊道と包括連携協定を締結し、第50回名林公園まつりで91万円、12月にトナカイホワイトフェスタでの30万円。

**高橋秀之議員** なぜ予算で30万円しか見なかったのか。**伊山産業建設補佐** (株)北加伊道にご協力頂けたため、補正予算を組み審議頂いた。**佐藤委員** トナカイ観光牧場花壇管理の執行額減の理由は。



ノースガーデン (青いケシ)

**伊山産業建設補佐** 日額のパートタイムでは務めることが難しく、時間給で5名、半日の雇用とした。

**西澤委員** 観光費の食ブランド、5年度の事業内容は。**伊山産業建設補佐** 町拠点調査検討業務、町の食ブランド化検討調査。**高橋秀之議員** 町商工業事業承継奨励事業200万の



ブドウシロップ試作品

**伊山産業建設補佐** 新たに事業を引き受ける事業者2件に支出。

《歳入一括》  
**齋賀委員** 車の充電器の使用に関しての収入は。**梶総務企画補佐** 充電器使用での収入は一切ない。これまででは、保守料保険料等が雑入であった。

### 令和5年度決算 (総括)

**齋賀委員** 災害用水中ポンプを導入しては。**野々村町長** 非常時に持ち出し用の備品として徐々に準備したい。**齋賀委員** 問寒別の教員住宅の空家を一般に使えないか。**伊藤教育次長** 異動の絡み

で2軒空いているが、今後必要になるかもしれないので、しっかりと管理していく。**無量谷委員** 町が宅地として売却できる件数は。また、今後はどうなる。

**梶総務企画補佐** 宅地分譲地は現在無い。現状を鑑み進めたい。

**高橋秀之議員** 名山台の建物は今後どうするのか。

**伊山産業建設補佐** 令和5年度で閉鎖。今後は内部で協議していきたい。

**高橋秀之議員** スキー場委託管理だが、約1か月の運行で収入も例年の半分以上減額なのに委託料は若干増している理由は。**田村教育次長補佐** 労務単価の見直しをしたため。

**佐藤委員** 空き家対策の実績は。また固定資産税はどうなる。

**伊藤住民生活補佐** 空き家除去補助は1件100万円出している。固定資産税は家屋としての定義を満たし固定資産税を課税するような物件に関しては、空き家であるかどうかに関わらず、賦課して徴収する。

**西澤委員** エネルギー政策等の振興基金の設置目的の中に地域振興にも使えるという文言があるが、その文言どおり地域振興に資する事業であれば使えるという理解でよろしいか。

**岩川副町長** エネルギー政策に関連する地域振興策に使い、一般的な地域振興策は、ふるさと創生基金を活用していく。

### 特別会計

**齋賀委員** 診療所での健康診断受診時の時間調整等はできないのか。

**古章診療所事務長** 医師一人で一般外来、緊急外来、病棟管理、その合間に健康診断を対応しているのが、ご理解をいただきたい。

**高橋秀明議員** 簡易水道事業会計の決算額に、固定資産の減価償却費に建物構築物も含まれているのか。**宮下上下水道係長** 含まれている。

第7回  
まちづくり常任委員会  
令和6年9月3日

#### ○調査事項

(1)保健福祉課所管

①児童手当における制度改正について  
改正内容は、所得制限の撤廃。支給対象を高校生までとすること。第3子以降、1万5千円を3万円に変更。対象を高校生年代から、親等の経済的負担がある場合、22歳年度末まで、上の子をカウント対象とすること。支給月を年3回から年6回に変更する。

②経済状況が困難な場合の判断基準と交付金の支給対象人数は。  
③国から今後示される様式に必要事項を記載された内容により判断する。対象人数は、215人で想定。

④対象者の住民票が幌延町にない場合も支給対象となるのか。  
⑤親の住所地なので対象となる。

② 新型コロナウイルス感染症予防接種費用に係る個人負担について

新型コロナウイルスワクチン接種は、令和6年4月から予防接種法B類疾病とし、特例臨時接種から定期接種に位置付けられた。これにより各医療機関がワクチン確保や接種を行うこととなるが、激変緩和措置として、令和6年10月1日から令和7年3月31日までの間に限り、自治体におけるワクチン確保に対する助成が実施される。この制度移行に伴い、各医療機関で接種費用を定めることとなるが、本町診療所では予防接種費用を1万5千4百円で想定し、65才以上の高齢者等を対象としている定期接種費用を8千3百円助成して7千1百円の自己負担としている。一方、インフルエンザ予防接種は、接種費用4千5百円に対し定期予防接種対象者や高校生以下は全額助成、それ以外は、2千5百円を助成し、自己負担2千円としている。

◎自己負担が高いので、ワ



問寒別自家用有償運送車両

クチン接種者が減り、国からの補助金が減額されないか。  
 ◎定期接種対象者が国からの補助金対象者となるので、最終的に年度末に対象者の接種者数に応じて補助金が支給される。  
 (2) 住民生活課所管  
 ① 幌延町地域公共交通計画推進に係る進捗状況について  
 計画1年目の今年度は、幌延地区、問寒別地区それぞれにおいて、デマンド交通の検討を進めるべく、10月、11月の2か月間で、幌延地区では乗り合いタクシー、問寒別地区では自家用有償運送の試験運送を行う。

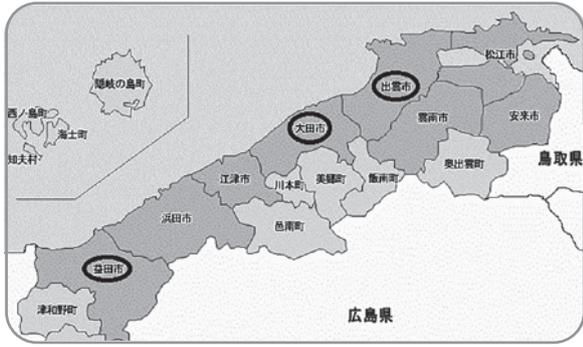
(3) 総務企画課所管  
 ① 幌延町交流拠点基本構想策定に係る進捗状況について  
 令和6年4月から行った創生会議での意見聴取を終え、その意見を基に、役員課長職による協議、理事者協議の上、基本構想案を策定し、創生会議において基本構想をまとめ、その後、パブリックコメントを実施して、12月中旬には、基本構想をまとめる予定。  
 ◎運営主体はどうするのか。商工会や社会福祉協議会が移転するという意見もあるようだが。  
 ◎まだ決まっていない。  
 ② 幌延深地層研究計画について  
 令和5年度中に3回の確認会議が開催された。調査研究成果及び令和6年度研究計画の内容を原子力機構から説明を受け、三者協定に則り研究が進められていることを確認した。深度5百メートルまでの掘削研究は、安全対策を講じ、令和7年度末までにすべての施設作業完了する予

定であることを確認した。  
 (4) 教育委員会所管  
 ① 幌延中学校区小中一貫教育の進捗状況について  
 幌延中学校区小中一貫校建設工事基本設計業務委託に関する公募のプロポーザル方式における参加者募集公表を行い、3回のプロポーザル選定委員会の開催を経て、北電総合設計㈱に決定した。  
 ② 幌延町教育事務の管理及び執行の状況に係る点検・評価について  
 前教育委員の富士元寿彦氏と北海道大学天塩研究林林長の高木健太郎氏から学校教育、社会教育について教育委員活動状況、教育行政執行方針に基づく要点、個別事業の事業内容の点検、評価、課題、方向性などの意見や御助言を頂いた。

○ 調査事項  
 (1) 産業建設課所管

**第8回**  
**まちづくり常任委員会**  
 令和6年10月2日

① 上幌延開進地区及び問寒別地区農業用水道の簡易水道移行計画について  
 ◎農業用水道施設の簡易水道移行は、何処の地区が対象か。  
 ◎今回は、開進、上幌延、問寒別地区が対象。下沼、音類地区は、今後検討する。  
 ◎現行の農業用水道料金設定はどのようになっていくのか。  
 ◎各地区で決めた料金で設定されているが、簡易水道に移行されると、統一した料金設定となる。  
 ◎水道料金の設定や対象地区への説明会はいつ頃行うのか。  
 ◎料金案を年内に策定し、常任委員会での説明後、来年9月定例会で条例改正等の上程を想定している。  
 ◎農家にとって、高額な水道使用料金なると思うが。  
 ◎年間どの程度の運営費用となるか試算中。現行の十倍くらいの負担を利用者にお願いとするとということにもならないので、料金設定については、もう少しお時間をいただきたい。



道外行政視察  
(島根県益田市)  
令和6年10月23日



益田市安田公民館前にて

地域自治組織の先進的な取り組みを実施している島根県益田市安田地区の安田地域づくり協議会を訪問し、その取り組み内容について説明を受けた。  
これからの地域づくりは、住民一人ひとりが自ら住む地域を良くしようと考え、参加し、支え合う仕組みが求められている。  
市の支援は、公民館に人員を配置し、希望する地域には、地域魅力化応援隊員

を配置している。  
地域には、地域自治組織設立支援事業補助金を活用して公民館を設置した。  
現時点で20地区で組織を

設立しているが、担い手の高齢化や活動の硬直化などの課題も出てきた中で、若者世代を巻き込みながら事業を展開している。  
安田地区は、人口3千3百77人、高齢化率約41%。組織体制は、理事会の下に三つの部会があり、経済部会は、地域の農産物、手作り品、食品加工などを生産販売する活動、福祉部会は、地域の困りごとを解決するための活動、環境部会は、安田地区の環境を整備し、伝統文化・史跡・遺跡を保存し、後世に伝えるための活動を実施している。

安心で安全に暮らせる地域の活動状況の説明を受け今後の幌延町のまちづくりの参考となった。

道外行政視察  
(島根県大田市)  
令和6年10月23日



大田市での視察風景

小さな拠点づくりの取組について

島根県大田市では、市内27地域にあるまちづくりセンターのエリアを単位として、住民が主体となり、それぞれの地域の特性を生かしたまちづくりを推進している。  
我々は人口も面積も異なる二つの地区がお互いに補い合って生まれいく新しい取り組みを視察した。  
久利地区は人口1260人、高齢化率39・9%、大屋地区は人口267人、高齢化率

62・7%である。  
大屋まちづくり推進委員会が平成21年に設立され、平成24年には久利まちづくり推進協議会がそれぞれ設立され、地域課題解決のため幅広い取り組みを展開し、令和3年両地区共同によるデマンド型自治会輸送の運行を開始し、同年8月久利・大屋地区小さな拠点推進協議会が設立された。移動手段の確保だけでなく、共通する課題に2地区で取り組んでいる。「生活交通の確保」「生活支援の環境整備」「助け合いネットワークの構築」の具体策を検討中であつたし、実践されていた。

年齢制限を撤廃し、土曜日・日曜日には、地域イベントにも運行のデマンドバス、手ごし隊おたすけ隊のボランティアグループによる草刈り活動を実施し、高齢者の生活支援を行うなど、両隊で昨年102件の実績がある。  
広報活動では地域活動への参加促進ため、推進協の取り組みを掲載した瓦版を



出雲市役所前にて

午後1時30分より、出雲市議会を訪問。

**道外行政視察  
(島根県出雲市)**  
令和6年10月24日

全世帯に配布している。課題として、リーダーとなる後継者の育成、若者世代の地域活動への参加をあげていたが、これは幌延町とも同じだなあと感じた視察であった。

問寒別のNPO法人「ミナといかん」も同じ目的・目標、頑張って活動してもらいたいと思った視察であった。

出雲市は、人口17万3千人で、現在、議員数29人。平成27年度に議会、執行部もタブレットを導入し、近年ではペーパーレス化に積極的な取り組みがなされており、端末機導入の経緯、取り組みへの詳細を聞き取りをした。取り組みのメリット・デメリットもあり、幌延町議会も積極的な導入に向けて、検討すべきと感じられた。

**こども議会**

開催11月13日  
今回で8回目のこと

も議会が町議会本会議場で、幌延中学校の生徒18名により、町長、教育長に質問した。

保護者や小学校6年生の傍聴により傍聴席も満席で熱気一杯だった。



**議会の動き**

- 7月11日 ▶ 幌延深地層研究計画  
令和5年度調査研究成果報告に参加
- 8月16日 ▶ 議会報編集打ち合わせ
- 19日～20日 ▶ 北海道町村議会  
議会広報研修会が札幌市で開催され、情報推進常任委員長参加
- 26日 ▶ 議会報発行編集委員会を開催
- 27日 ▶ 西天北五町衛生施設組合議会に議員2名が参加
- 3日 ▶ 第7回まちづくり常任委員会を開催し、委員長ほか7議員が出席
- 3日 ▶ 第1回情報推進常任委員会を開催
- 17日～18日 ▶ 第5回幌延町議会定例会を開催

- 10月2日 ▶ 第8回まちづくり常任委員会を開催
- 7日～8日 ▶ 令和6年度こども議会の出前講座を開催し、幌延中学校で議員7名が、問寒別中学校で議員1名が参加
- 17日 ▶ 第2回情報推進常任委員会を開催
- 17日 ▶ 議会報発行編集委員会を開催席
- 22日～25日 ▶ 令和6年度幌延町議会道外行政視察(島根県・益田市、大田市、出雲市)を実施



**編集後記**

令和6年もあとわずかになりました。

12月は「師走」と言われておりますが、僧侶(お坊さん)のように、いつも、落ちついている人も12月は、「走る」ほど忙しい月なので「師走」と呼ばれています。

今年は、能登半島地震から始まり、異常気象による大雨、気温上昇など、日本各地で災害も起こり、心からお見舞い申し上げます。

今年の冬は、雪は例年並みか、少ないと予想されています。

幌延町議会12月定例会は、10日から開催予定です。皆様の傍聴をお待ちしております。

議会報発行編集委員

委員長	深澤博幸
副委員長	佐藤忠志
委員	高橋秀之
委員	齋賀弘孝

# 「地下の研究現場から」第54回－地下の割れ目の水の流れやすさを予測



私たちの行っている研究について、広くご理解いただくために幌延町広報誌「ほろのべの窓」の誌面をお借りして町民の皆さまをはじめ、ご愛読者さまに研究内容についてご紹介させていただきます。

今回は、幌延深地層研究センターがこれまで行ってきたボーリング調査を通じて、地下に存在する割れ目の水の流れやすさに関する法則を初めて発見したことについて紹介します。

地下水は主に地下に存在する割れ目を流れますが、一般的に深度が深くなると水が流れにくくなる傾向が知られています。しかし、深度が深くなった時に水が流れにくくなる度合いは地層によって大きく異なり、その理由はよく分かっていませんでした。この理由を正しく理解できれば、地下水の流れについてより高い精度で予測・推定することができるようになります。

幌延の地下施設周辺でのボーリング調査において、地下に存在する割れ目の水の流れやすさを調べる試験やシミュレーションを行いました。その結果、割れ目の地下水の流れやすさは、「岩石にかかる力」と「岩石の硬さ」、そして「割れ目のかみ合わせの程度」の3つの組み合わせによって決まるという法則性があることが初めて分かりました（図）。

この成果は、高レベル放射性廃棄物の地層処分場やCO<sub>2</sub>地中貯留層周辺の割れ目の水の流れやすさを推定する際に、ボーリング調査の本数を少なくすることなどに役立ちます。また、地熱や石油・天然ガスの資源開発の分野において、生産性の向上のために割れ目の流れやすさを増加させることなどにも役立ちます。

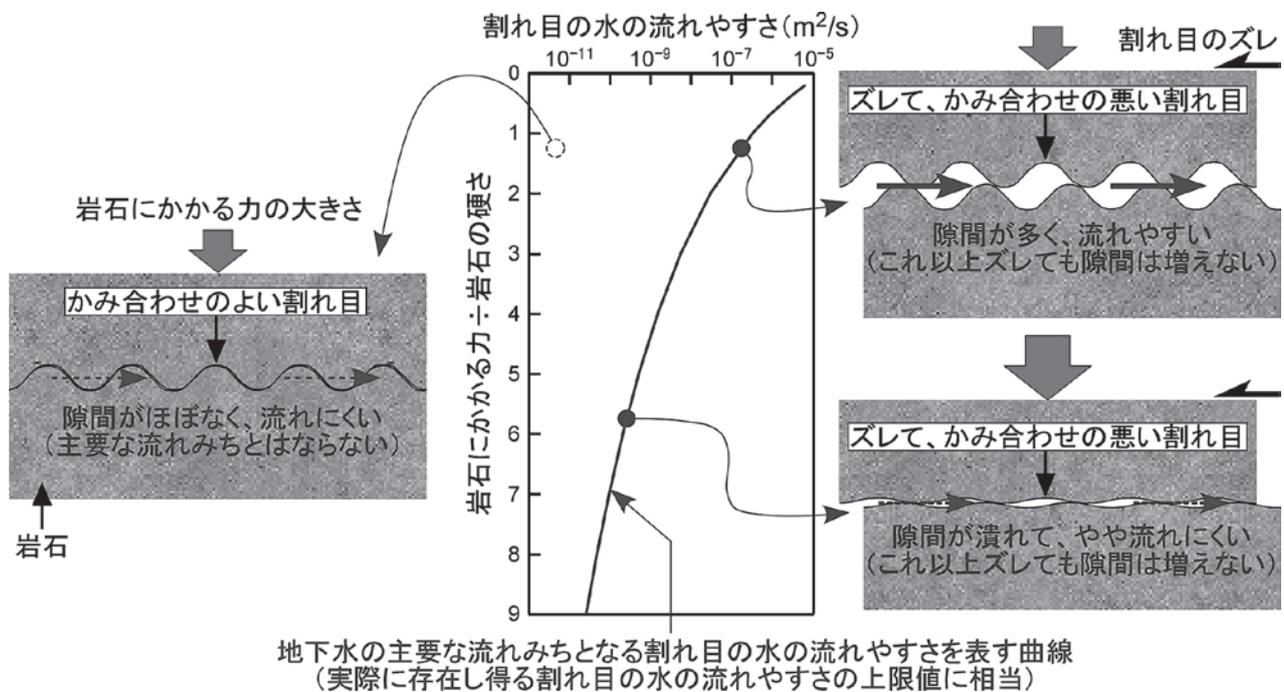


図 地下の割れ目の水の流れやすさ（割れ目内の隙間の多さ）とそのメカニズムを表す概念図

お問い合わせ先 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

幌延深地層研究センター：電話・告知端末機 5-2022 <https://www.jaea.go.jp/04/horonobe/>

ゆめ地創館：電話・告知端末機 5-2772 <https://www.jaea.go.jp/04/horonobe/yumechisoukan/index.html>

広報・調査等交付金事業

## 12月に開催予定のイベント情報のお知らせ

＼みんなでイルミネーションの点灯を見届けよう！／  
ほろのベイルミネーション点灯式



日時：12月4日(水) 18時～19時  
場所：幌延町役場 駐車場  
内容：  
・サンタさんお出迎え  
・イルミネーション点灯  
※雪印メグミルク(株)幌延工場のイルミネーションと同時に点灯します！  
・打ち上げ花火

＼クリスマスはトナカイ牧場で楽しもう♪／  
トナカイホワイトフェスタ 2024



日時：12月21日(土) 11時～15時  
場所：ほろのベトナカイ観光牧場  
内容：  
・トナカイそり運行  
・スノーモービル  
・ホットミルク、乳製品の無料配布  
・キッチンカー出店予定

### クリスマスツリー展示のご案内

今年も地元の山林から産出される間伐材を活用したクリスマスツリーをこども園の園児の皆さんが飾りつけてくれます。

12月4日(水)から12月25日(水)まで役場庁舎町民ホールに展示しますので、ぜひ、幌延町産のクリスマスツリーを見に来てください。

お問い合わせ先：産業建設課 商工林政係 電話：5-1115 告知端末機：5-8815

## 地域おこし協力隊

通信

VOL.107

農業支援員 竹中 知美隊員



皆さまこんにちは、農業支援員の竹中知美です。寒さが厳しくなってきた年の瀬、いかがお過ごしでしょうか。

さて、今年の竹中家は、新規就農への準備と修行の毎日となりました。

昨年度までは、酪農の作業を支援すること、牛の管理を学ぶことが課題でした。今年は学んだ経験を基に、第三者継承予定の牧場で経営者より牛の管理を任せていただくことができました。最初は経営者に教えていただきながら、人工授精師さんや獣医師さんの対応をし、分からないことだらけで手探りの中、色々と混乱していたのが思い出されます。4月から半年以上経過し、

牛舎環境の整備や将来を見据えた乳用牛精液選びなど、自分たちがやりたかったことにも少しずつ時間を使えるようになってきました。乳用牛の繁殖管理に関していえば、手応えを感じ始めております。新規就農するまでに、まだまだ足りない知識・技術がたくさんあり、機械の構造・修理の知識や難産牛の分娩作業などが、私たちにとっての、直近の課題だと思っています。

新規就農のスタートまで、あと1～2年もうひと踏ん張り頑張ります。皆さまからのたくさんのご教授のほど、どうぞよろしくお願い致します。

それでは皆様、よいお年をお迎えください。



↑未経産の頃のお気に入りの牛たち

# 12月は“町税等の徴収強化月間”です！

町では、12月を「町税等徴収強化月間」と定め、町税（道町民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税）および使用料（介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育料、町営住宅料、水道料、下水道料、医療費）などの徴収強化に取り組みます。

## 【徴収強化の取り組み】

### ●納付相談

町税や使用料などを納期限内に納めることが難しい方の相談を随時受け付けていますので、ご相談ください。

### ●催告と訪問徴収

納期を過ぎても納付していない方には、文書、電話による催告、自宅や勤務先へ訪問します。

### ●滞納処分等の強化

町税や使用料などの滞納者で、完納に向けた納付意思が認められない方、納付誓約を守らない方などに対し、勤務先への給与調査、官公署や金融機関への財産調査等を実施し、差し押えなどの滞納処分を行います。

## 【納付書をご確認ください】

お手元の納付書などをご確認いただき、まだ納付していない町税や使用料などがありましたら、お早めに納付ください。

なお、納付書が見当たらない場合は、役場までお越しいただくか、電話でお問い合わせください。

## 【便利で確実な口座振替をご利用ください】

口座振替は、預金口座から町税や使用料などが各納期限に合わせて自動的に引落とされますので、日中お忙しい方や不在がちな方に大変便利です。

口座振替を希望される方は、預金通帳と通帳使用印をご持参のうえ、町内の金融機関でお申し込みください。

納付に関する相談は随時受け付けておりますので、お早めにご相談ください。

## お問い合わせ先

		電話	告知端末機
・町税、後期高齢者医療保険料	住民生活課	5-1112	5-8812
・介護保険料	保健福祉課	5-1113	5-8813
・町営住宅料、水道料、下水道料	産業建設課	5-1116	5-8816
・保育料	認定こども園	5-1254	5-1254
・医療費	幌延町国民健康保険診療所	5-1221	5-1221

## 固定資産税の家屋に係る手続きなどについて

### 1. 固定資産税の家屋に係る主な手続きについて

#### ①家屋を取り壊した場合

「家屋滅失届」を住民生活課に提出してください。（後日、担当職員が現地確認を行います。）

#### ②家屋の名義を変更した場合

「家屋名義変更届」を住民生活課に提出してください。

#### ③家屋を新築・増築した場合

新たに固定資産税が課税されます。課税の基礎となる評価額を算出するため、担当職員が伺いますので、完成後、お早目にご連絡ください。

※①、②について登記家屋の場合、滅失登記、所有権移転登記をすることで、家屋滅失届、家屋名義変更届の提出が不要となります。

### 2. 固定資産の現況確認の実施について

地方税法の規定により、毎年10月から12月にかけて現況確認を行っております。

### 3. 留意事項

・固定資産税は、毎年1月1日現在の状況に基づいて課税されますので、1月2日以降に取り壊した家屋については、その1年間は課税されることとなります。一方で、1月2日以降に新築された場合には、その1年間は課税されません。

・住宅を取り壊した場合は、住宅用地の特例が適用されなくなるため、土地に係る固定資産税が高くなる場合があります。

不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先: 住民生活課 税務住民係 電話: 5-1112 告知端末機: 5-8812

# インフォメーション

## 12～2月の運転免許更新時講習のお知らせ

開催月日	開催場所	初回更新者講習(2時間)	優良運転者講習(30分)	一般運転者講習(1時間)	違反運転者講習(2時間)
12月3日 (火)	天塩町社会福祉会館		13:00～		
12月7日 (土)	豊富町定住支援センター「ふらっときた」		13:00～	14:00～	15:30～
12月14日 (土)	遠別町生涯学習センター「マナビィ21」		13:00～		
1月14日 (火)	天塩町社会福祉会館	10:00～	13:00～	13:45～	15:00～
1月15日 (月)	幌延町消防署二階		18:30～		
2月1日 (土)	豊富町定住支援センター「ふらっときた」		13:00～	14:00～	15:30～
2月4日 (火)	天塩町社会福祉会館		13:00～		
2月8日 (土)	遠別町生涯学習センター「マナビィ21」		13:00～		

## 年末年始の公共機関等休業について(12/30(月)～1/6(月))

機関・施設名	12/30 (月)	12/31 (火)	1/1 (水)	1/2 (木)	1/3 (金)	1/4 (土)	1/5 (日)	1/6 (月)
役場 問寒別出張所 認定こども園 問寒別へき地保育所 農村環境改善センター(保健センター) 国民健康保険診療所 ※1 患者輸送車両 幌延町移住情報PR支援センター「ホロカル」 ※2 幌延町産業・地域振興センター「ホロカル臨時店舗」 問寒別地域交通車両 ごみ・し尿収集業務								
町立歯科診療所 ※3 スクールバス(幌延地区・問寒別地区)	休	休	休	休	休	休	休	
幌延町生涯学習センター 問寒別生涯学習センター 総合体育館 金田心象書道美術館 ※4	休	休	休	休	休	休	休	休
東ヶ丘スキー場		休	休	休	休			
老人福祉センター 公衆浴場 ※5			休	休				

- ※1 休診日でも救急患者を受け付けします。
- ※2 町民乗車票の販売は、年明け1月6日(月)からです。
- ※3 12月27日(金)午後から休業します。
- ※4 12月30日(月)から1月5日(日)までは年末年始休業、1月6日(月)は月曜日のため休館日です。
- ※5 12月31日(火)の営業は、午後1時から午後6時まで(最終受付は午後5時)です。

## 「令和6年度全国学力・学習状況調査北海道版計画報告書」について

北海道教育委員会では、「令和6年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領」に基づき、道内各市町村の状況及び学力向上策を北海道教育委員会義務教育課のホームページに公表しています。

<https://www.dokyojoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/gks/204072.html>



10月23日(水)  
10月24日(木)

## 町営草地(南沢団地・問寒別団地)退牧

10月23日に問寒別団地、24日に南沢団地で退牧作業が行われました。夏の間、町営牧場で放牧されて大きく育った牛たちは、トラックに乗り込み、各酪農家の牛舎へ戻っていきました。



▶南沢団地



▶問寒別団地

10月26日(土)

## おとなの運動会 秋のスポーツフェスティバル

幌延町婚活支援協議会主催の「おとなの運動会秋のスポーツフェスティバル」が開催され、幌延中学校体育館では、ミニバレーや玉入れ、綱引きなどといった5種目を楽しみました。また、夜の懇親会では、鉄板を囲みながらジンギスカンを食べたり、抽選会を行ったりと交流を深め、見事5組がマッチングとなりました。



▶運動会



▶懇親会

11月9日(土)

## 認定こども園 生活発表会

幌延町認定こども園にて「生活発表会」が開催されました。園児たちは、お遊戯や劇遊び、おうたなど、日ごろの練習の成果を存分に発揮しました。保護者の皆さんは、園児たちの発表を笑顔で見守っていました。



▶そら組(4歳児)遊戯「ジョイフル」



▶ほし組(3歳児)劇遊び「うみやま合戦」

11月10日(日)

## 第20回町民フットサル大会

幌延町総合体育館にて、「町民フットサル大会」が開催され参加者54名(大人35名、子ども19名)、計9チーム(大人5チーム、子ども4チーム)が参加し、優勝目指して白熱した戦いを繰り広げ、1点を争う好ゲームに、会場は熱気に包まれていました。



11月13日(水)

## 幌延町こども議会

町のことやまちづくりなどの町政に対する理解と関心を深め、町政参画意識の醸成を図ることなどを目的として「幌延町こども議会」が開催されました。今年度は、幌延中学校3年生18名がこども議員となり、町の課題などについて一人ひとり意見を述べていました。



11月16日(土)  
11月17日(日)

## 第49回問寒別地区町民文化祭(展示部門)

問寒別地区の町民文化祭が問寒別生涯学習センターで開催され、各サークル・団体の作品や活動写真などが展示されました。その他にも体験コーナーや試食コーナーなどが設けられ、訪れた方々は楽しいひと時を過ごしました。



## あなたの年金に簡単便利な「ねんきんネット」をご活用ください

スマートフォンやパソコンから、ご自身の年金情報を手軽に確認できる「ねんきんネット」というサービスがあります。

### ～「ねんきんネット」ではこんなことができます～

(ねんきんネットはこちらから→[https://www.nenkin.go.jp/n\\_net](https://www.nenkin.go.jp/n_net))



#### ご自身の年金記録の確認

- ①月別の年金記録 月別にどの年金制度に加入していたかを一目で確認
- ②国民年金の加入記録 国民年金の加入月数、各月の納付状況、免除制度 等
- ③厚生年金保険の加入記録 厚生年金の加入月数、標準報酬月額・標準賞与額 等

#### 将来の年金見込額の試算

- ①かんたん試算 現在の加入条件が60歳まで継続したと仮定した場合の年金見込額を自動表示
- ②詳細な条件で試算 今後の働き方や、年金の受給開始年齢等の条件を自分で設定して試算

#### 「ねんきん定期便」や各種通知書の確認

- 電子版「ねんきん定期便」
- 公的年金等の源泉徴収票
- 年金振込通知書
- 年金支払通知書
- 年金決定通知書・支給額変更通知書
- 社会保険料（国民年金保険料）控除証明書



<環境にもやさしい電子版「ねんきん定期便」をご利用ください>

紙の「ねんきん定期便」より1か月程度早く確認でき、環境にもやさしいペーパーレス化推進につながります。

#### ほかにもさまざまな便利な機能があります！

- ◆日本年金機構に提出する一部の届書を簡単に作成・印刷できます。
- ◆持ち主不明の年金記録の検索ができます。

### ～「マイナポータル」と「ねんきんネット」を連携してさらに便利に！～

(マイナポータルはこちらから→<https://myna.go.jp>)

- 扶養親族等申告書の提出がスマートフォン等でできるようになりました！
- 電子送付の希望登録で確定申告に必要な控除証明書等が電子データで受け取れます！  
※希望登録の方法は広報11月号のねんきん通信に掲載しています。
- その他オンラインでできるお手続き
  - ・国民年金第1号被保険者加入の届出（退職後の厚生年金からの変更等）
  - ・国民年金保険料の免除・納付猶予の申請
  - ・国民年金保険料の学生納付特例



お問い合わせ先 稚内年金事務所 電話 0162-33-7011  
住民生活課 税務住民係 電話 5-1112 告知端末機 5-8812

# 12月 町民くらしのカレンダー

期日	行 事	時 間	場 所
1 日	町内会対抗バレーボール大会	9:30~16:00	幌延町総合体育館
2 月			
3 火			
4 水	イルミネーション点灯式 心療内科・精神科	18:00~19:00	役場庁舎前 国保診療所
5 木			
6 金	にこにこ教室 わくわくひろば 問寒別出張診療	9:30~ 10:30~11:30	保健センター 子育て支援センター 問寒別国保診療所
7 土			
8 日			
9 月	すきっぷくらぶ	10:00~11:00	子育て支援センター
10 火	ぱくぱくきっず	13:30~	保健センター
11 水			
12 木	はつらつ教室 すくすく健診	9:30~ 13:00~	保健センター 保健センター
13 金	5歳児健康相談 心象館 音楽の夕べ	13:00~ 18:00~21:00	保健センター 金田心象書道美術館
14 土			
15 日			
16 月	なかよし保育	10:00~11:00	子育て支援センター

期日	行 事	時 間	場 所
17 火	おてがるクッキング	10:30~	保健センター
18 水	問寒別にこにこ教室 心療内科・精神科	10:00~	問寒別生涯学習センター 国保診療所
19 木			
20 金	まちいちカフェ わくわくひろば	9:45~ 10:30~11:30	保健センター 子育て支援センター
21 土	トナカイホワイトフェスタ2024 スキー場オープン(予定)	11:00~15:00	幌延町トナカイ観光牧場 東ヶ丘スキー場
22 日			
23 月			
24 火	親子サロン	10:30~11:30	子育て支援センター
25 水	各小中学校終業式 (12/26~1/19冬休み)		各小中学校
26 木	子ども料理教室 読書企画展(2/2まで)	10:00~	保健センター 幌延町生涯学習センター
27 金	低学年スキー教室	18:00~19:30	東ヶ丘スキー場
28 土			
29 日			
30 月	役場御用納め		
31 火			

※ 子育て支援の事業については告知端末機でご案内します。随時ご確認ください。



■お悔み申し上げます  
 横山 眞之介さん(30歳) 字問寒別  
 佐藤 貞雄さん(90歳) 字下沼

戸籍の窓

9・10月

◇幌延町社会福祉協議会へ  
 (香典返しの一部)  
 横山 緑さん(夫) 字問寒別  
 横山 仁さん(父) 字下沼

ご寄付ありがとうございます  
 いただきます

10月

